

## 令和4年度当初予算 観光戦略推進部主要施策の概要 (令和3年度第1次2月補正予算含む)

### ◎予算編成のポイント

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営状況が続く観光産業の回復に向けた観光需要の喚起が最重要課題であることから、引き続き、需要喚起策を講じる。
- ・ 北陸新幹線県内全線開業を見据え、北陸三県と大手旅行会社が連携し、全国的な誘客キャンペーンを展開する。
- ・ コロナ禍により変化する旅行ニーズに対応した観光素材の発掘・磨き上げなど、受け地の魅力づくりに取り組む。

### ◎重点主要施策の概要

- ゴールデンウィーク後から夏休み前においては、全国の観光需要を取り込むため、Go To いしかわキャンペーンを実施する。まん延防止等重点措置の適用により事業停止となる県民向け県内旅行応援事業については、まん延防止等重点措置が解除された後、再開する。
- 北陸新幹線県内全線開業を見据え、北陸三県が連携し、大手旅行会社の全国的な誘客キャンペーンを実施する。
- 県内全域への誘客推進のため、能登・加賀の各地域の広域連携による周遊旅行の促進、ゲートウェイとなる金沢の魅力アップ、民間事業者と市町との連携による観光素材の開発への支援など、観光素材の更なる発掘・磨き上げと旅行商品化の促進などに取り組む。

令和4年度当初予算 観光戦略推進部主要施策の概要  
(令和3年度第1次2月補正予算含む)

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
<b>1 観光需要の喚起</b> (総額430億円、これまでの累計550億円)		
◎夏休み前までの切れ目のない需要喚起 (2月1次補正)	12,200,000	G o T o いしかわキャンペーンの実施 (400億円の観光需要の喚起)
・G o T o いしかわキャンペーンに連動した 観光需要の取り込み	30,000	旅行商品購入者に対する県特産品プレゼントキャンペーン の実施
◎県民向け県内旅行応援事業の再開 (2月1次補正)	1,500,000	まん延防止等重点措置の解除後の需要喚起 (120億円→150億円の観光需要の喚起)
<b>2 交流基盤を活用した人やものの交流の活性化</b>		
(1) 北陸新幹線県内全線開業を見据えた石川ならではの 魅力の重点的な発信		
◎北陸三県と大手旅行会社の連携による全国的な 誘客キャンペーン	10,000	阪急交通社(4月～9月)、 近畿日本ツーリスト・クラブツーリズム(10月～3月)
・「いしかわ観光コンシェルジュ」による 誘客推進	21,000	三大都市圏等の大手旅行会社主要店舗に配置し、販促キャン ペーンを実施
・インターネットを活用した誘客推進	10,000	本県が誇る歴史、文化、食、自然等の魅力を訴求するPR 動画の制作など
・コンベンション誘致の推進	40,000	県内でのコンベンション開催に対する助成 (コロナ対策経費など)
・修学旅行誘致の推進	11,000	首都圏、◎関西・中京圏の旅行会社修学旅行担当者の招へい、 ◎SDGs体験学習プログラムの開発など
・「ひやくまんさん」を活用したPR	12,000	活動費、ノベルティの作成など
(2) いしかわの魅力発信と新たな魅力づくりによる 石川ファンの拡大		
ア 旅行ニーズの変化に対応した受け地の魅力の磨き 上げ		
・コロナ禍のニーズを踏まえた三大都市圏からの 誘客推進	65,440	◎結婚情報誌と連携した本県への新婚旅行のPR、 首都圏・◎関西圏での女性向けメディアとの連携による 情報発信など
・旅行商品造成に向けた魅力づくりの促進	34,800	民間事業者と市町との連携による観光素材の開発支援、 地域の観光素材の旅行商品化に向けたプロモーション会議の 開催など

観光戦略推進部

事業名	金額(千円)	説明
・能登・加賀・金沢の魅力を活かした誘客イベントの開催	100,000	能登での祭りや食、イベントをテーマとしたスタンプラリー等の実施、 加賀での伝統文化や物産をテーマとしたスタンプラリー等の実施、 金沢での歴史的建造物と音楽をテーマとしたイベントの開催など
・加賀百万石回遊ルートの更なる魅力向上	43,600	「金沢城・兼六園四季物語」(70日間)、 「五彩提灯回遊路」(約8日間)の実施、 観光・文化施設共通パスポートの発行など
・白山白川郷ホワイトロードの利用促進	18,000	温泉旅館等の宿泊者を対象とした片道無料化
・おもてなしの向上	2,000	観光客の声を活かしたおもてなし向上の取り組みなど
イ 産学官連携による石川の観光の次代を担う人材の育成 ・いしかわ観光創造塾の開催	1,600	観光関連産業の若手経営者等を対象とした人材育成プログラム
ウ インバウンド再開を見据えた受け地の魅力づくり ・外国人旅行者のニーズに対応した観光素材の磨き上げ	2,000	観光事業者を対象とした研修会の開催
(3) 更なる賑わいの創出に向けた交流拠点の再整備 ・開園50周年(R5年)と北陸新幹線県内全線開業を見据えた森林公園の魅力アップ	21,000	フィールドアスレチック・バーベキュー場などの改修(実施設計)、全天候型の屋内木育施設の整備(木製遊具の基本設計)
<b>3 観光交流施設の運営管理</b>		
・いしかわ動物園の運営管理	249,028	楽しく遊べ、学べる動物園の運営管理
・ふれあい昆虫館の運営管理	111,883	昆虫とのふれあい体験施設の運営管理
・保健休養林施設の運営管理	154,576	森林公園、健康の森、県民の森の運営管理
<b>4 国際交流の拡大とグローバル化に対応した多文化共生の促進</b>		
・多文化共生社会の実現に向けた外国人住民への日本語教育の推進	15,654	日本語指導ボランティア養成講座の開催、日本語教室への専門家派遣など
・外国人留学生の県内就職の促進	9,720	留学生に対する奨学金の支給
・日本語・日本文化研修プログラムの実施	23,335	国際交流基金と連携した日本語学習教材の作成など
・県民参加による幅広い国際交流の推進	2,700	友好交流地域とのオンラインを活用した青少年交流など

観光戦略推進部